

進路指導部だより

令和7年7月8日 No. 2
東京都立村山特別支援学校
校長 阿部 智子
担当 屋森 光子

今号では、1学期に取り組んだ高等部の進路学習について紹介します。

福祉事務所訪問

高等部3年生は、4月から6月にかけて、個別に居住地の市役所を訪問し、高等部卒業後の進路希望をもとに、18歳時に実施される手続きや卒業後の福祉サービス利用へ向けたルールの確認、相談を行いました。

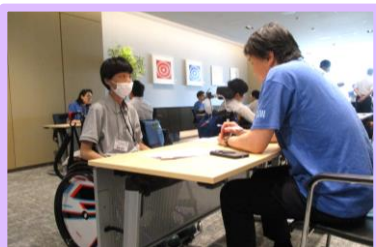
下記の内容について、各市の地区担当の方から説明を受け、理解を深めました。

区分認定	・18歳以上では、福祉サービスを利用する手続きが変わる。 ・サービスを利用するためには、区分認定を受け、それをもとに支給量が決定される。
愛の手帳 成人更新	・18歳で成人更新が必要である。 ・重度心身障害者を対象とした通所や入所の施設を利用する際は、身体障害者手帳と併せて愛の手帳も必要となる場合がある。
通所利用 日数の上限	・日中活動（福祉的就労、生活介護、地域活動支援施設等）を利用できる日数には上限が設けられている。おおむね各月の日数から土日の日数を差し引いた日数が支給される。
障害基礎年金 の申請等	・20歳になると障害基礎年金の請求が可能となる、請求についての相談は誕生日の3か月前から可能となる。年金窓口で電話予約を行って相談に行く。申請時は、障害に関する診断を受けた初診日など、遡った内容の記入が求められる。早目に相談を開始し、準備を進めるとよい。

就業体験「キャリア・メンタリング」

高等部2年B2グループ生徒は、6月20日(金)に「公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本」が主催し「ゴールドマン・サックス証券株式会社」で開催されたキャリア・メンタリングに参加しました。

肢体不自由特別支援学校の高等部2年生が集まり、「自己アピールカード」を活用した模擬面接やテーマトーク、会社見学、ランチタイム等を経験し、社員の方や他校生徒と交流を図ることができました。虎ノ門ヒルズまで公共交通機関を利用し、出勤ラッシュも体験しました。緊張しながらも模擬面接に臨み、練習してきた成果を発揮し、「中身のある内容で、しっかり準備してきたことが伝わりました。」と評価をいただきました。助言を受けた生徒たちは、「慣れない環境や新しい人ともコミュニケーションが取れるようにこれからも練習します。」と振り返り、今後の現場実習へ向け、自身の課題について気付きを得たことが感じられました。



真剣に面接練習に取り組みました。



優しく助言をいただき、少しずつ心を
開いて話すことができました。



4時間半のプログラムを終え達成
感を感じました。

御案内「東京都教育員会の実施する障害者雇用説明会」

参加希望の方は、担任までお問合せください。

日 時	令和7年7月29日(火) 午後2時～午後3時 または 午後3時30分から午後4時30分まで
場 所	東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 東京都庁第二本庁舎10階 207・208会議室
対象者	令和8年3月に都立高等学校又は都立特別支援学校高等部卒業予定の生徒及び保護者
内 容 (予定)	(1) スクール・チャレンジド・プロジェクトの概要及び令和8年4月採用について (2) 教育庁サポートオフィスの概要及び令和8年4月採用について (3) 東京都教育委員会版チャレンジ雇用の概要 (4) 質疑応答